

現場説明書

- 1 業務名称 : 令和8年度 第32軍司令部壕発掘調査 支援業務委託
- 2 業務場所 : 沖縄県那覇市首里(第32軍司令部壕 第1坑口) ※現場案内図参照
- 3 遺跡名 : 第32軍司令部壕(首里司令部壕跡)
- 4 履行期間 : 契約締結日から令和9年1月31日
ただし、現地作業期間は令和8年7月下旬頃から令和8年9月中旬頃とする。

- 5 業務内容 : (1) 伐採・除草・清掃
トレンチ周辺の伐採・除草・清掃を行う。伐採物等については、運搬・処分する。
- | | |
|---------|-----|
| ① 伐採等面積 | 59㎡ |
|---------|-----|

- (2) 位置出し
トレンチを設定するための位置出しを行う。
- | | | | |
|------------|-------|---------------|------|
| ① トレンチ本数 | 4本 | ③ 各トレンチの総掘削深度 | |
| ② トレンチの総面積 | 20.0㎡ | | |
| トレンチ1 | 12.0㎡ | トレンチ1 | 2.0m |
| トレンチ2 | 6.0㎡ | トレンチ2 | 1.0m |
| トレンチ3 | 1.0㎡ | トレンチ3 | 0.5m |
| トレンチ4 | 1.0㎡ | トレンチ4 | 0.1m |

- (2) 磁気探査
簡易探査とする。表層探査は1回、経層探査は5回(深度50cm毎に1回)実施する。
- | | |
|----------|-------|
| ① 探査面積合計 | 62.0㎡ |
| ② 確認探査点数 | 3点 |
| ③ 探査日数 | 5日 |

- (3) 機械掘削
掘削、排土成形、埋戻しを含む。排土は調査区周辺に置く。
- | | | | |
|--------|------|--------|-------|
| ① 掘削深度 | | ② 掘削土量 | 21.0㎡ |
| トレンチ1 | 1.5m | トレンチ1 | 18.0㎡ |
| トレンチ2 | 0.5m | トレンチ2 | 3.0㎡ |
| トレンチ3 | 0.0m | トレンチ3 | 0.0㎡ |
| トレンチ4 | 0.0m | トレンチ4 | 0.0㎡ |

- (4) 人力掘削
遺構検出や遺物取上を行う。
- | | | | |
|--------|------|--------|------|
| ① 掘削深度 | | ② 掘削土量 | 9.6㎡ |
| トレンチ1 | 0.5m | トレンチ1 | 6.0㎡ |
| トレンチ2 | 0.5m | トレンチ2 | 3.0㎡ |
| トレンチ3 | 0.5m | トレンチ3 | 0.5㎡ |
| トレンチ4 | 0.1m | トレンチ4 | 0.1㎡ |

(5) 実測

壁面土層図は、各トレンチ毎に東西方向で1面、南北方向で1面作成する。

立面図は、石積み等の遺構について作成する。

断面図は、必要に応じて作成する。

建物3からのびる通路4について、ファイバースコープカメラ等を使用して動画撮影、簡易測量図作成を行う。

縮尺は1/20を基本とする。

実測は、手実測や写真測量で行い、埋蔵文化財センターの図面作成方法を基準とする。また、調査期間中にデジタルトレースを行い、実物の遺構と照合する。

① 平面図	20m ²
② 壁面土層図	トレンチ毎に2面
③ 立面図・断面図	1式
④ 動画撮影	1式
⑤ 3Dモデル	1式
⑥ 簡易測量図	1式

(6) 安全対策

バリケードや掲示板を設置して、安全に作業を行えるようにする。バリケードには、既存の解説用横断幕を設置する。設置物については、台風襲来時の対策や、業務遂行上必要な場合の撤去・再設置を行う。

① バリケード	1式
② 掲示板	2か所

(7) 仮設物

仮設事務所等を設置し、電気・水道を引く。仕様や設置場所等については、別紙を参照。

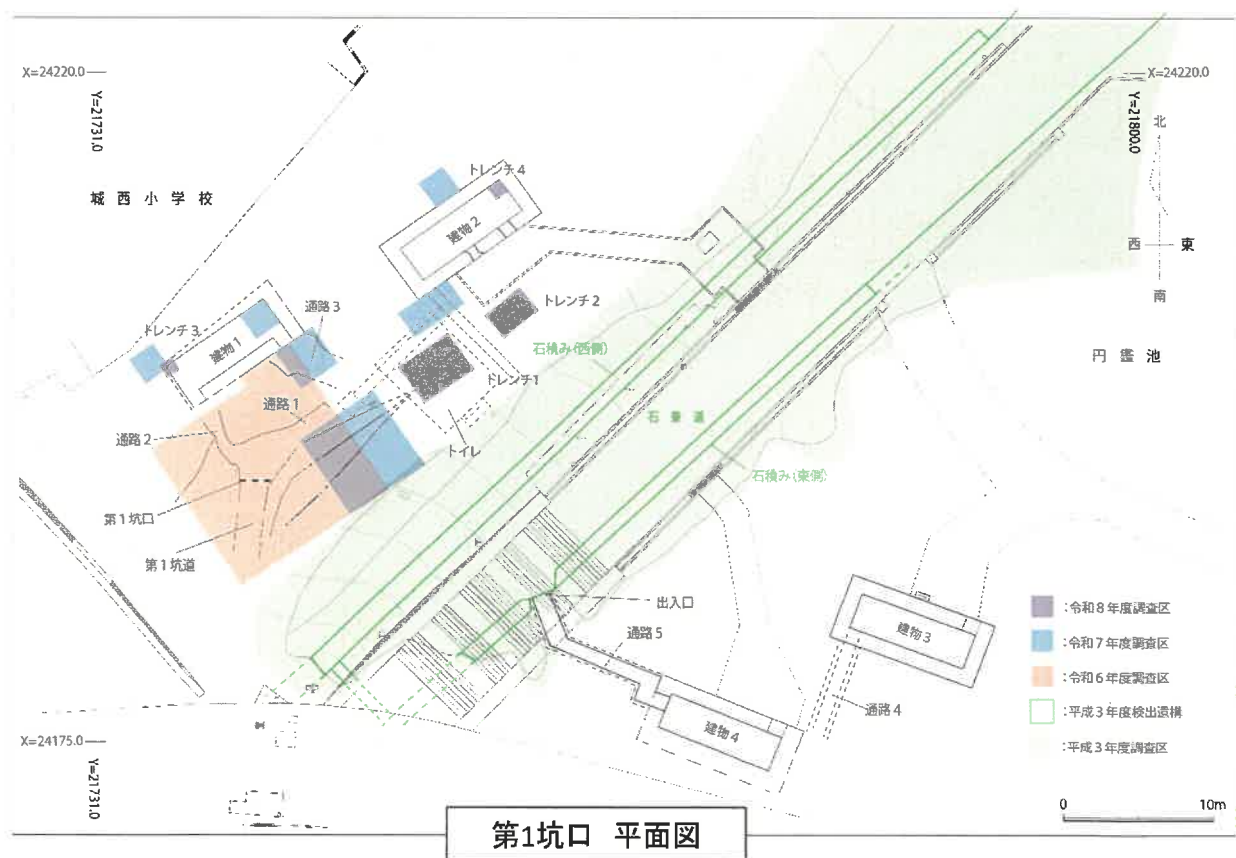
6 調査箇所 : 現場案内図参照。

7 調査体制 : 調査体制図参照。

8 調査工程 : 調査工程表参照。

9 その他 : (1) 観光客に配慮し、業務を行う。
(2) 視察や説明会などによって来訪者がある場合は、安全対策など適宜対応する。
(3) 特に指示がない限り、作業日は祝祭日を除く火曜日から金曜日とし、作業時間は午前9時15分から午後4時30分とする。

現場案内図

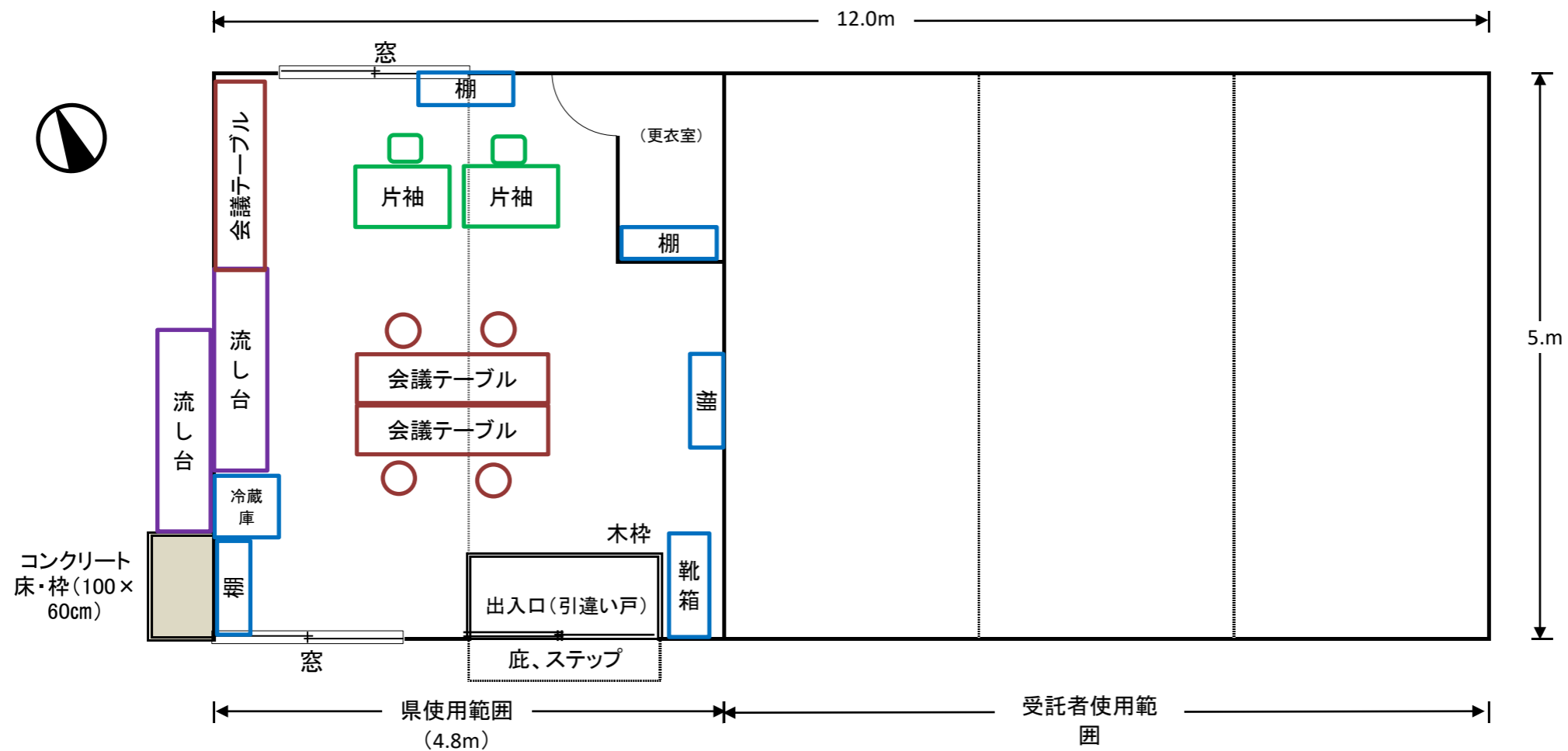


仮設事務所 仕様書

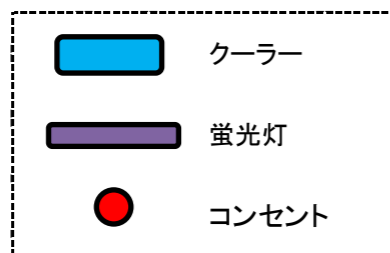
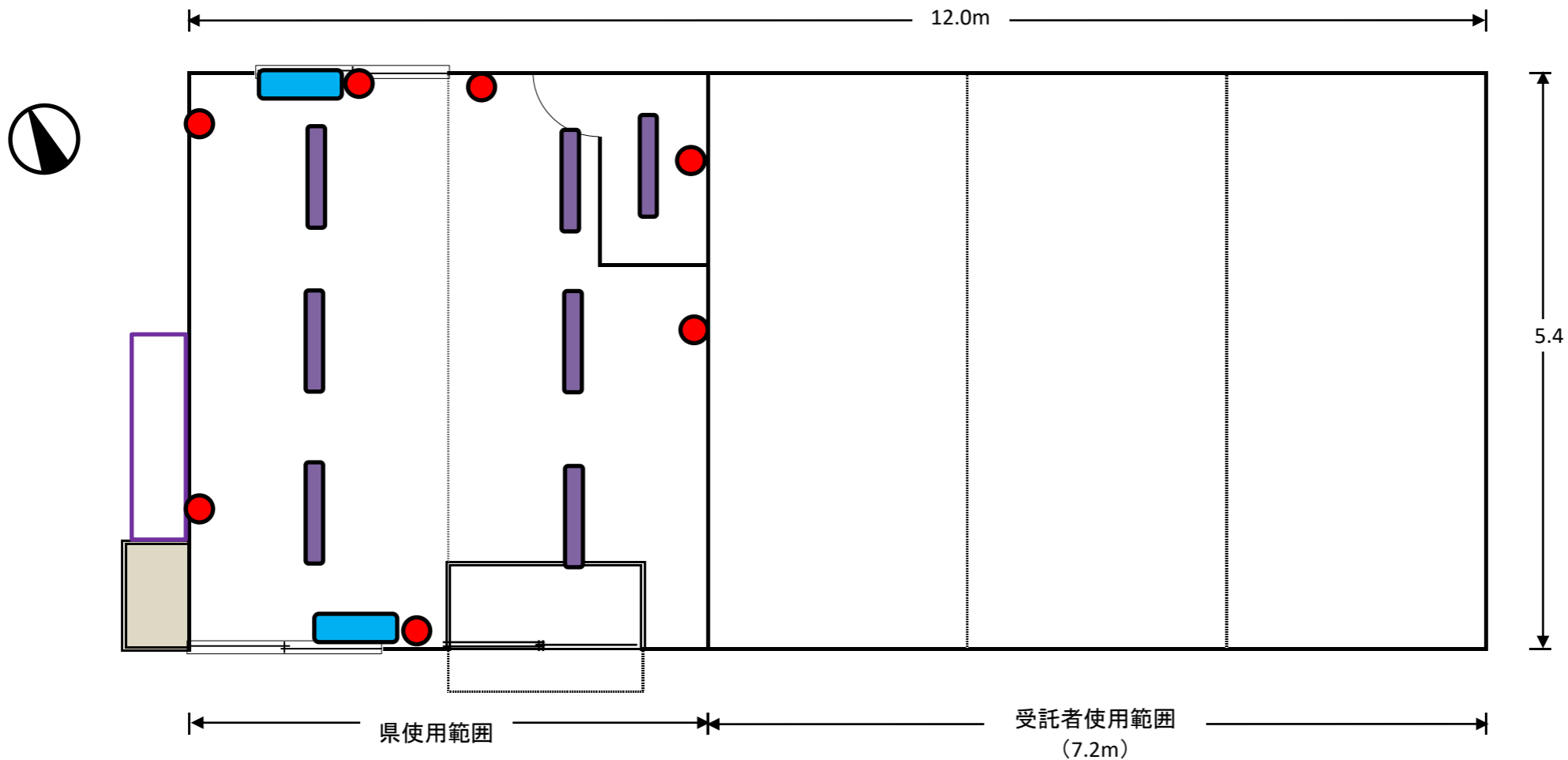
- 1場所
- 那覇市首里当蔵町（沖縄県立芸術大学当蔵キャンパス駐車場）
- 2期間
- 令和8年8月上旬～令和8年9月中旬（1.5か月間）
- 3仕様

名 称	規 格	数 量	備 考
①仮設事務所	5棟連結 1棟あたり4坪(参考) 20坪の広さがあれば可。	5 棟	<ul style="list-style-type: none">・2棟は県、3棟は受託業者が使用。・耐風養生（トシブロック、窓のパネル）含む。・窓に目隠しルーバーを設置。・仕切り、ドアの設置有り（別添の図面参照）。・出入り口の庇・ステップを設置。・出入口引き戸は施錠式で合鍵各3個。・更衣室のドアは、内側からの施錠。・防水シート敷き。
②仮設トイレ		3 棟	
仮設トイレ大	簡易水洗式（洋式）	2 棟	<ul style="list-style-type: none">・耐風養生（トシブロック）含む。・ドアの施錠が可能なもの（鎖と錠でも可）。・汲み取り式
仮設トイレ小		1 棟	<ul style="list-style-type: none">・耐風養生（トシブロック）含む。・汲み取り式
③備品（県使用分）			
会議用テーブル	45×180cm	3 脚	
折り椅子		6 脚	
片袖机		2 台	
机回転椅子		2 脚	
スチール棚		4 台	幅90cm×奥行30cm×高さ180cm程度。3～5段。
傘立て		1 台	
エアコン	3馬力 冷暖房	2 台	
扇風機（家庭用）		4 台	
AED		1 台	受託者と共用。
冷蔵庫	220リットル	1 台	
流し台	公団用	1 台	蛇口は1。汚水は排水溝へ。
流し台	屋外用	1 台	蛇口は3。汚水は排水溝へ。受託者と共用。
ウォーターサーバー		1 台	ペットボトル式。冷温水。
靴箱	幅100cm×高100cm	1 台	長靴が入る高さの棚板。
消火器	ABC粉末10型	1 本	受託者と共用。
面格子		3 か所	窓の外に設置する目隠しルーバー
庇		1 か所	出入口用1か所
ステップ		1 か所	出入口用1か所
④電気設備工事	引き込み30m	1 式	仮設メーター、電柱、変圧機設置含む。
⑤給排水設備工事	引き込み60m	1 式	仮設メーター含む。
⑥屋外洗い場設置	100cm×60cm	1 式	コンクリ床・枠。蛇口1。

- 5 留意事項
- ・ 事前調整および設置の際、全体を総括する担当者を必ず配置すること。
 - ・ 設置作業は、原則 9 時15分～16時30分の間で行うこと。また、作業日は土日祝祭日を避けること。



仮設事務所 備品レイアウト

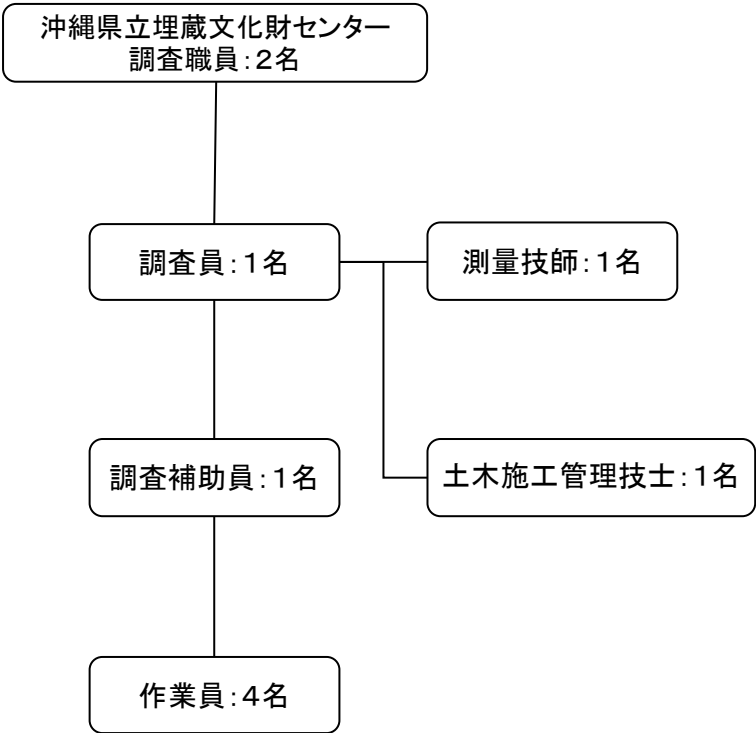


仮設事務所 電気関係レイアウト

仮設事務所 設置場所



調査体制図



現地作業について	①	作業日時は、原則火～金曜日（祝祭日をのぞく）とし、午前9時15分から午後4時30分までとする。
	②	特別な理由により、現地作業の実施を中止する場合は別途協議する。
申請書類	①	「資産貸付申請書」を提出し、仮設事務所設置場所や駐車場を確保すること。
	②	委託者の指示があった場合、その他申請書類等の作成をすること。
その他	①	仮設事務所については、適切な防犯対策を講じること。
	②	必要に応じて、防塵・防音、通行者等の安全対策等を講じること。
	③	県立芸術大学構内を通行する際は、汚れないよう対策を講じること。

調査工程表

[illegible]